



今後の部活動の方向性について学ぶ

これまで中学校が担ってきた休日や平日の部活動を、地域のスポーツクラブや民間の団体へと展開していく中、生徒達がスポーツや文化・芸術活動を継続できる環境を確保するための講演会が、7月3日（金）に七尾市役所で開催されました。

当日は、石川県教育委員会事務局保健体育課の指導主事を講師に招き、「これからの部活動改革の方向性」と題した講演が行われ、七尾市あり方検討委員会の委員や地域スポーツクラブの団体関係者らが出席しました。

講演では、講師が自身の中学校教諭・部活動顧問としての経験を踏まえ、「学校の働き方改革が必要とされる中、また少子化が進む現在、教師のみに頼る部活動の指導体制には限界がある」と指摘しました。その上で、「地域社会には多種多様な分野があり、良質な指導や活動が行われている。学校の部活動から中学生を受け入れることは、地域社会の活性化や後継者の育成につながるほか、他校の生徒との交流や、世代を超えた豊かなつながりを生む」と意義を語りました。

今後は、国の動向を注視しながら、地域への移行を円滑に進めるための成果と課題の解決に努め、財政的な支援も活用しながら地域移行を推進してほしいと締めくくりました。